



シェイリース  
(大分市)  
中島社長(43)

取締役に就任した。

K-netは2005年から家賃債務保証事業を開始した。14年からは、家賃債務保証サービスに加入していない賃貸マンション・アパートを対象に、無

を武器に、協定取引先を拡大。ファンド物件を扱う大手・中堅の協定取引先を持つておらず、約8000社の協定取引先を獲得してきた。

シェイリースは、K

ジエイリースの中島

士社長は「業界に

は、同業他社であるK-net(ケーネット・兵庫県神戸市)の全株式を取得。4月21日に完全会社化した。

## シェイリース、同業を買収 グループで競争力を向上図る

K-netの2024年10月期の売り上げは、14億2400万円。現代表取締役の平野太郎氏は同日付で退任し、新たにシェイリー

スの中澤竜一氏が代表を務め、協定取引先を拡大。ファンド物件を扱う大手・中堅の協定取引先を持つておらず、約8000社の協定取引先を獲得してきた。

シェイリースは、K-netが持つ賃債務保証をする「棟保証サービス」を開している。入居者入替時は有償加入となる。

ジエイリースの中島社長は「業界に上させ業容拡大を目指す。

人の幸せを追求す

る」という理念を掲げて

いる。その理念を共有

し、シナジーを見込み

るならば、家賃債務保証業界の企業に限らず

共に歩んでいきたい」と話す。

独自の保証サービス

を武器に、協定取引先を拡大。ファンド物件を扱う大手・中堅の協定取引先を持つておらず、約8000社の協定取引先を獲得してきた。

リソースを共有し、一棟保証サービスの提供

業ネットワークと商品性を融合し競争力を向上させ業容拡大を目指す。